

# 香港行きレポート

## 香港行きを決意した理由

ガチ勉強会から「香港で遊ぼう！」の案内がきた時、

- ・なぜ香港に行く必要があるのか？
- ・なぜ今のタイミングなのか？

という素朴な疑問がわき、最初は自分には必要ではないのではないかと感じていました。なので、ガチ勉強会のメンバーの人は、誰かはいくんだらうな～という他人事としてうけとっていた自分がいました。ですが、案内を読み進めるうちに

- ・HSBCに口座を開設できる期間が限られている
- ・オフショアファンドを活用した資産運用ができる
- ・ドル建て収入を得られる可能性がある

事がわかりました。

自分はその時、会社が逆風の真っ只中で先行きが見えない状況でもあり、自分自身が行動を起こさなければならぬと本能が感じていました。

チャンスは今しかない！何としても行かなければならない！と焦りにも似た気持ちが沸いてきたのです。

「このチャンスを逃したら2度とチャンスがこないかもしれない。」

まずは、妻の説得が必要です。

当然の事ながら、自分自身ももっていた疑問やなぜ香港に行く必要があるのかを説明する必要があるので、何度も「香港で遊ぼう！」の案内を何度も何度も見て、聞きました。

見れば見るほど、聞けば聞くほど、学べば学ぶほど、これは行かなければならないと自分自身の心に深くブツ刺さってきました。

説明した時、妻からは、仕事どうすんの？？？と言われました。

自分の仕事の状況は、仕事は毎日午前様、有給もとれる状況ではありませんでした、「友達の結婚式が香港であるという事にする。」

という自分の言葉に妻から、半分あきれ顔で「行ってきたらええやん」という言葉がでまし

た。

ブツ刺さって、情熱をもって妻に説明した事によって、了解を得る事ができたのです。

## 香港で感じた事

香港に着いて感じた事は、

### ・パワー全快

中国人だけでなく、欧米人、インド人、韓国人がぶつかり合ってスパークしている感じ  
です。都会レベルで言うと東京と同じなのですが、人から溢れ出ているエネルギー、元気度  
合いが全く違いました。

香港熱い！！！！です。

自分は朝から現地人御用達の飲茶屋さんに行ったのですが、朝から熱気ムンムン。

現地の方は、朝からガツガツ食べまくりで香港の人たちのパワーに感化されました。

飲茶屋は言葉はわからなくても、身振り手振りで何とか分かりましたよ。

今回は、自分一人だったので、飲茶の種類が多くは食べれませんでした。

今回は家族で香港にいて、沢山の種類の飲茶を食べまくるのが目標です。



高級ブランドの店の中にも人が沢山いて、ひやかしてなく、実際に購入している人がかなり  
いました。

人とお金の動きが凄いのです。

本当に圧倒されました。



世界はスゲー。これを自分自身の肌で感じられた事は自分の財産になりました。

## HSBC の口座開設

今回は HSBC の●●に行ったのですが、ビルが超デカイ。

そして、口座開設の為にロビーにいたのですが、ひっきり無しに口座開設をされていました。

自分は英語が得意ではない為、サポートを申し込みました。英語は、サポートから頂いた内容を勉強していた事もありスムーズに口座開設ができました。

口座開設できなかつたら妻からドヤされるので、凄いプレッシャーがありましたので、口座開設が完了し、赤色の HSBC のカードを手にした時は、一仕事やり終えた達成感が、充実感がありました。

マジ良かった～。サポート頂いた皆様に感謝！です。

口座に入金した時も、隣の窓口で HKD、USD、日本円がやり取りされていて

日本では見た事がない光景で、香港が金融の一大拠点である事を感じました。

自分も国際人として成長するぞ！



## ロイヤルロンドン、ITA、イントロデューサー

事前に勉強をしていたものの、直接説明を聞くと胎への落ち方が違いました。一番印象に残ったのは、「リスク」について、自分は「リスク＝危険」と思っていました。ですが、説明されたのは「リスク＝不確定要素」。この説明で自分は、投資に対する目線が大きく変わりました。

ITA は、条件はありますが、投資額に対して **140%**保証。

リスクが小さいと自分は判断して、やる事を決めました。

ロイヤルロンドンは、狙いは年 **8%～15%**ですが、元本保証はなし。

リスクが **ITA** よりは大きいですが、投資額の自由度があり、リターンが大きい可能性があり長期間である為、複利効果が大きい。リスクとメリットのバランスを見てやる事を決めました。

今まで自分自身がやってきたのは、子供の学資保険のみでしたが、海外に目を向けると選択肢が多くある事がわかったので、今後も学びを続け、リスクとメリットを考えて投資ができる人間になります。

そして、凄いのは自分自身が納得し、そしてファンになった ITA、ロイヤルロンドンのイントロデューサーになれるという事です。

自分は既に家を買いました。  
家を買った時にその家の熱烈なファンになり、ハウスメーカーの営業マンから、これから家を買う人に、家の事を説明してほしいと言われて、今まで **10** 人以上に、自宅を見に来てもらい説明をしています。自分が感じている事を説明するので、愛、情熱が伝わるんです。

今回、投資商品で、自分が愛を持ち、情熱をもったものをすすめられるというチャンスを貰えた事が、ありがたいです。しかも、それがドル建ての収入に直結するなんて、素敵すぎます。

楽しんでやっていきます。

